

入試結果

	選抜Ⅰ			選抜Ⅱ		
	募集定員	受験者数	倍率	募集定員	受験者数	倍率
2019年度	56名	101名	1.80倍	224名	275名	1.22倍
2020年度	56名	91名	1.63倍	224名	283名	1.25倍
2021年度	56名	84名	1.50倍	224名	292名	1.29倍

2022年度募集要項

◆選抜Ⅰ

- <募集定員> 64名(20%)
- <選抜方法> 調査書・面接+小論文

>>2021年度入試実施状況<<
<小論文> 50分・600字以内、30字以内、他
<面接> 10分・個人面接(先生2人:生徒1人)

◆選抜Ⅱ

- <募集定員> 256名(80%)
- <傾斜配点> ー
- <学力・調査書> ー

学校情報

●立地環境

- JR山陽本線、広電宮島線、バスが利用でき、通学の便がとてよく、遠距離通学も可能。

●授業内容・時間について

- 1コマ50分の月水金7限・火木6限混合授業、週33コマの授業を展開している。大学入学共通テスト5教科7科目型に完全対応したカリキュラム。
- 平日補習を1～3年で行っている。3年は全科目、2年は英・数・国、1年は英・数に対応している。
- 2021年度入学生から、一人1台パソコンの導入により、校内Wi-Fi環境も整う。
- 数学科において、2年次より習熟度制授業を実施。また、英語科のなかで、小人数指導やティーム・ティーチングを行うことも。
- 難関大志望者や小論文・面接を必要とする生徒には個別の添削指導も行う。

●英語外部検定について

- 2018年度入学生よりGTECの全員受験を行っている。2・3年生においてGTEC検定版を受験し、オフィシャルスコアの発行を受けている。

●修学旅行について

- オーストラリアとハワイに姉妹校を持ち、相互ホームステイによる国際交流を続けている。H14年度からハワイへの修学旅行を実施し、2年生全員でのハワイ姉妹校訪問を行っている。(今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、修学旅行は北海道に変更。)同窓会の援助によるハワイへの奨学生派遣制度もある。平成30年度より、留學生をリーダーとした英語のみのグループディスカッションを中心とする「エンパワーメントプログラム」を希望者対象で実施し、異文化コミュニケーション能力とリーダーシップの育成を図っている。

●行事について

- 今年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、大幅な行事の見直しを実施。遠足(4月)体育祭(9月)、修学旅行(高2/10月)、クラスマッチ(7月・3月)、百人一首かるた大会(高1/1月)、同窓会スカラシップ事業(高1/3月)。

●部活動について

- 部活動加入率は90%以上。昨年度は陸上競技部がインターハイに出場、放送部と科学部が文化部のインターハイにあたる全国高等学校総合文化祭に出場。中国大会へは弓道部、男子ソフトテニス部も出場。
- 文化系も、部の数が15部と充実している。放送部、文芸部、演劇部、吹奏楽部、さらに県内では珍しい箏曲部も活躍している。
- 多くの生徒が結果だけでなく、社会性を身につけ「チーム井口」として組織的に活動している。

●学校施設について

- 水はけ抜群のグラウンドは野球・サッカー・陸上の3部が同時に練習可能。
- テニスコート4面のうち2面は県立高校では数少ないオムニ(人工芝)コート。
- 特別教室を含む全教室に冷暖房完備。
- 生徒食堂は今年度4月から営業を再開

クラブ活動

- 体育系 野球/サッカー/テニス/バレー/剣道/バスケ/ソフトテニス/陸上/卓球/弓道/バドミントン
- 文化系 吹奏楽/演劇/合唱/茶道/科学/文芸/放送/ESS/書道/華道/写真/美術/電算機/JRC/箏曲

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。

	広島大	国公立合計	早慶上理	明青立法中	関関同立	私大合計	短大	専門学校	就職
2019年度	14名	127名	1名	8名	39名	561名	5名	21名	0名
2020年度	11名	122名	2名	7名	29名	598名	5名	24名	1名
2021年度	11名	97名	1名	1名	37名	723名	8名	19名	2名